



シンビジュームのお手入れ方法

『お手入れカレンダー』 お花を元気に育てていただくための参考として、見やすい場所に貼ってください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
生育	開花期(成長休止)			成長期(株全体の充実)								開花期(成長休止)
置き場所	直射日光を避けた明るい室内				日当たり・風通しの良い戸外							明るい室内
日当たり	レースのカーテン越しの光			戸外で直射日光		30~50%遮光				直射日光	レースカーテン越し	
水やり	3・4日に1回			2・3日に1回		1日1回	朝1回+夕方葉水		1日1回	2・3日毎	3・4日に1回	
施肥	施肥しない			10日に1回1,000倍の液肥						施肥しない		
芽かき	新芽を1バルブあたり1芽残して、あとは芽かき									花芽を残して葉芽は取る		
作業	支柱	花茎切取		植え替えと株分け						台風対策(戸外)		支柱

凡例	
	葉水
	固形肥料

この表は、関東地方の平均的な気温を基準としているので、地域によって表とは時期が異なる場合があります。あくまでも気温を目安にして下さい。例えば、戸外に出すタイミングは夜間の気温が10℃以上になり、霜が降りなくなってから。

置き場所/ 日当たり	<p>【開花期】暖房が継続的に入る部屋ではなく、明るくやや肌寒い程度の場所に置きます。最低週に1~2回は十分日光を当てます。夜間の低温に触れさせないように、日中窓際に置いた鉢は部屋の中央に移動させます。</p> <p>【成長期】4月から11月中旬までは戸外の日当たり・風通しの良いところに置き、夏は葉焼けを防ぐために遮光します。</p>
水やり	<p>【開花期】鉢土が乾燥したら、午前中のうちにたっぷり与えます。空気が乾燥していれば軽く葉水をします。</p> <p>【成長期】6月から9月は、毎日午前中に鉢底から水が流れ出すまでたっぷり水を与えます。</p> <p>鉢いっぱいになり根が張った状態では、水やりをしてもすぐに水が抜けるので、腰水(水を張った容器に鉢を浸けて鉢の底から水を吸わせる方法)をします。</p>
施肥	<p>【開花期】開花期間中は肥料を与えません。</p> <p>【成長期】4月から9月は、液肥と固形肥料を併用して与えます。</p>
芽かき	1つのバルブの両側から新芽が伸び始めたら、生育の遅れているほうを摘み取ります。基本は、親バルブ1に対して新芽1本を残します。以降、9月まで芽かきを続けます。
花が終わったら	花の咲いた茎は、次の新芽・新根の発育を良くするために、なるべく早く株元から切り取ります。
植え替え/ 株分け	植え替えは毎年行う必要はありません。鉢がバルブで込み合い、根が表面に盛り上がってきたときを目安に植え替えます。また、7~8バルブ以上になったら、3バルブを1株として株分けをします。株が鉢から抜けないときは、土を乾かして根を収縮させると抜けやすくなります。